

=====

アレルギー支援ネットワーク 通信 (仮称)

=====

NO.4 2007.4.1

\*-\*  
このメールマガジンは、アレルギー支援ネットワーク会員のみなさまへお送りして  
います。

\*-\*

アレルギー支援ネットワーク通信 (仮称) 4号をお届けします。  
春たけなわの季節となりました。スタートの季節です。あなたは何を始めますか。  
アレルギー支援ネットワークでは、メールマガジン上で「テーマ」を持って、皆さ  
んとの話し合いの場を始めます。最初の「テーマ」は、「アレルゲン表示」です。ど  
うぞ、みなさんご参加ください。では、アレルギー支援ネットワーク4号をお届け  
します。

★-----☆ も く じ ☆-----★

1. テーマ①「アレルゲン表示」
2. アレルギー支援ネットワーク理事の声  
-その4- 伊藤理事から みなさまへ
3. 会員からみなさまへ
4. 賛助会員からのメッセージ -中野産業株式会社-
5. 事務局の窓辺から -青木好子-
6. ホームページからのお知らせ  
1) 「掛け布団」販売再開!!  
2) 布団丸洗いのおすすめ
7. ニュース・エトセトラ  
1) 「枕カバー」～会員限定特別セール～  
2) 被災時の緊急連絡システムの開発着手
8. アレルギー支援ネットワーク一般会員募集します
9. メールマガジン無料会員募集します

☆-----★

※等幅フォントでご覧いただくと最適に表示されます。

◆-----◇

☆1. テーマ①「アレルゲン表示」★

◆-----◇

「アレルゲン表示」で困ったこと、失敗談をお話ししませんか！？  
～来春の「表示見直し」に向けてみなさんのご意見を～

既に「東海アレルギー連絡会」の皆さんのところには藤田保健衛生大・宇理須教授のアンケート（以下「アンケート」）のご協力を「お願い」しています。

この「お願い」にもありますが、加工食品のアレルゲン表示は2年前に「表示推奨」品目としてバナナが加えられました。「表示見直し」は3年をメドに行うことになっており、来年がその年です。既に厚生労働省の研究班ではこの作業が始まっています。

伝え聞くところによると、見直しが予想される項目として「えび・かに」などの甲殻類があるとのこと。この内容については、2月10～11日に開催した「記念講演会」で宇理須先生が大変詳しく述べられています。（講演内容のPDF版を、4月半ばにはアレルギー支援ネットワークのホームページ「会員コーナー」に掲載する予定です。お楽しみに。）甲殻類といっても実際には多くの種類があり、これを「えび・かに」という表示でよいのかという問題を今回の見直しで整理しようというものです。こうした問題以外に、表示が分かりにくいなどの具体的なご意見を「アンケート」では書いていただくようになっています。

そこで、このメールマガジンでもアレルゲン表示が原因になって実際に起きた事例、体験談などを投稿していただき、どのように改善したらよいかなどについてメールマガジン上で、討論していきたいと思えます。（次号から9月号までを予定しています）

また、実際にアレルギー関連商品を作られている読者の方からも、そのご苦労などをお寄せいただけたらと思えます。

記事の投稿は、[info@alle-net.com](mailto:info@alle-net.com) までお願いします。

尚、投稿記事はすべて県名・市町村名だけで「匿名」とします。私どもへのメールでは記録が残りますが、それは一切公表しません。また、一般の読者の皆さんもできるだけ冷静に討論をおすすめいただけますようお願いいたします。

この際に、感情的であったり、個人などへの誹謗・中傷があったりした場合、編集部の判断で記事を掲載しないこともあります。この点も皆様のご理解をお願いいたします。

◆-----◇

## ☆2. アレルギー支援ネットワーク理事の声

—その4— 伊藤理事から みなさまへ★

◆-----◇

アレルギー支援ネットワークの理事をさせていただいている伊藤と申します。アレルギー支援ネットワークの母体である NPO アレルギーネットワークの活動にも20年近く続けて関わっています。

現在、あいち小児保健医療総合センターでアレルギー科の診療をやっています。私たちの病院は、愛知県立の小児専門病院で、小児医療の各分野にわたって専門性の高い医療を提供しています。アレルギー科では、毎月600人以上の外来患者さんの診療を行い、特に食物アレルギーについては、年間400件以上の食物負荷試験を行っています。また、アレルギーに関する社会的な啓蒙はとても大切な活動だと考えており、医療関係者や保健所、保育園や教育関係者、栄養士など様々な分野で子どもや食事に関わっている方を対象とした講演活動をたくさん行っています。

私たちが出版した教本「アレルギー対応給食」では、私たちの診療や臨床研究の実績も含めて、盛りだくさんの情報を書かせていただきました。是非、ご一読下さい。

◆-----◇

☆3. 会員からみなさまへ ★

◆-----◇  
こんにちは。4月から小学1年生になる息子と、小学4年生になる娘の母親です。アトピーとは娘が0歳の時からのつきあいです。最近では、娘のぜんそくは落ち着いてきましたが、肌のほうの調子が悪く、特に11月頃から花粉の季節が終わる頃までカサカサで、夕方は特にかゆいようです。食物も以前のようにコントロールするのが難しくなり、私が見てないところでいろいろ食べているようです。最近の事件としては、息子のことになりませんが、2月に喘息の大発作で、一週間以上入院をしていました。左無気肺もあり重症でした。今まで発作を起こしたことはなかったので、とても慌てました。原因ははっきりしていませんが、入院した病院では、高熱がきっかけになることもあると言われました。息子の発作を機に、初心に戻り、アレルギーの勉強をしていきたいと思いました。これからもよろしくお願ひします。 MAME・MAME

◆-----◇  
☆4. 賛助会員“中野産業株式会社”からのお知らせ ★

◆-----◇  
『NPO 法人 アレルギー支援ネットワーク』の賛助会員として、皆様には平素より大変お世話になっております【中野産業株式会社】です。

皆様は「ホワイトソルガム」の名前をお聞きになったことはございますか？

弊社は“ホワイトソルガム”（イネ科高きびの一種）を専用ラインで製造しているメーカーです。“ホワイトソルガム”は「グルテンがない！エグミがなく使い易い！栄養価も高い！」と口コミで少しずつ広がってきた新種雑穀で、小麦粉や米粉の代替品としてお料理やお菓子作りにお使い戴いております。HPには全国のお客様からお寄せ戴いたレシピを掲載させて戴いておりますのでご覧戴ければ幸甚です。（ケーキ、クッキー、ピザ、天ぷら、お好み焼き・・・等）まだお使い戴いていない方にも是非一度お試し戴きたいと思ひます。

先日は『よくわかる やさしく作れる アレルギー対応給食』（編集 NPO 法人アレルギーネットワーク）の中で“ホワイトソルガム粉”を使ったおいしいレシピを紹介して戴きました。有り難うございます。

《 その他 取扱商品 》

● 【カパーチェ（乾麺タイプ）】 【フェリーチェ（マカロニタイプ）】 【お米タイプ】 【パン作りセット】 【レトルトおかず『OKパック』3袋お買い得セット】 【ポコ（パフタイプ）】 【コッコロ（クッキー）】 【ノアレ（乳アレルギーでも安心の乳酸菌）】

● 1万円（税込 10,500円）以上お買い上げくださった方は、送料無料！●

● ☆今なら日頃のご愛顧にお応えして 【コッコロ ちょこっとお得キャンペーン中】 ☆●

「コッコロ」の何箱かに1個少し大きめのクッキーが入っています。ちょっぴりワクワクしながら箱をあけてみて下さいね！

これまで「マカロニや麺はできませんか？」「レトルトがほしい」「かわいい箱のクッキーがほしいな」などお客様のお声を一つ一つ商品化してまいりました。これからは皆様の「あったらいいな～♪」を形にして、喜んで戴けるものをお届けしたいと思っております。

『NPO 法人 アレルギー支援ネットワーク』の素晴らしい活動が益々広がっていきますことを期待しております。

今後共ご指導ご鞭撻の程、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

弊社URL <http://www.w-sorghum.co.jp>

◆-----◇

☆5. 事務局の窓辺から ★

◆-----◇

日、一日暖かくなってまいりました。皆様お変わりありませんか、アレルギー支援ネットワーク事務局スタッフの青木です。

定年退職致しまして三年目の春を迎えます。退職したらゆっくり、のんびり暮らしたいと思う夢はどこへやら。なぜか忙しい日々です。アレルギー支援ネットワークは昨年「アレルギー大学」を開校しました。その際には『調理実習』の責任者、教本「アレルギー対応給食」づくりの執筆など、私に仕事を与えていただきまして感謝(?)しています。

さて、私は、社会福祉法人池内福祉会「池内わらべ保育園」に26年間勤務し、その間給食担当者として勤めてまいりました。「食事とこどもの心とからだ」をいつも念頭におき、給食を作ってきました。“食べることにこだわり”こどもたちには、日頃の関わりの中やクッキング保育で、保護者・職員には、学習会や調理実習をしてきました。

在職中には、卒園児も早々と結婚されそのこどもさんが保育園へ入園され、二代続けて保育園給食をつくることができ、また、アレルギー食を食べていた卒園児は学生の時に実習にみえ、アレルギー児の食事と保育の勉強し、今は看護師になって頑張っています。とても嬉しいお便りが届いています。

さてさて、今年度もまた「アレルギー大学」が始まります。スタッフ一同、よりよい研修を受けていただけることをめざして取り組みたいと思います。

アレルギー食の取り組みに当たっては、アレルギーの知識を持って実践することが大切です。微力ながら少しでもお役に立てばと思っています。 青木 好子

◆-----◇

☆6. ホームページからのお知らせ★

◆-----◇

1) アレルギー支援ネットワーク共同購入の「掛け布団」販売再開します。

「掛け布団」の商品在庫がなくなり、しばらく販売を休止していましたが、この度販売再開の運びとなりました。この「掛け布団」は、シングルサイズで、18,900円です。尚、アレルギー支援ネットワーク会員価格は、14,490円です。

中綿は、エンドレスファイバー綿を使用し、綿自体からのホコリはほとんど出ません。また、ホコリがつきにくい静電気防止炭素繊維織り込み加工と高密度織りの側地仕様です。中綿ポリエステル100%、今までの中綿1.2kgを1.7kgに増量し、より暖かく、厚みのある仕様にしました。価格は据え置きです。

2) 布団の丸洗い乾燥をおすすめします。

今まで防ダニ（高密度）シーツを使用せずに、4～5年以上お使いの布団につきましては、一度丸洗いされますと、ダニ・ホコリなどのアレルゲンを洗い流すことができます。

ふとんの丸洗いのポイントは、

1:循環水ではなく、流水で洗う業者を選ぶこと

2：高熱（80℃）処理を必ず行うことを確認すること

熱処理をしないで布団を干すとダニは爆発的に増えるので注意！！

アレルギー支援ネットワークでは、大木産業㈱と協同開発した特別の工程で、布団の丸洗いを行っています。ダニとカビの加熱滅菌処理後、丸洗い、乾燥の三工程を実施していますので、安心してご利用ください。

東海四県下(愛知・三重・岐阜・静岡)は、無料でお宅までとりに伺い、代替の布団をお貸しします。

お問い合わせ・お申し込み

アレルギー支援ネットワーク 事務局 中西

tel/fax：0564-55-5702 e-mail：nakanishi@alle-net.com

注文方法

アレルギー支援ネットワークホームページから注文表

<http://www.alle-net.com/hanbai/guide.html>

をプリントアウトして fax：0564-55-5702 でお申し込みください。

シーツ・布団・丸洗い注文表および布団丸洗い料金表

<http://www.alle-net.com/hanbai/singu/order.pdf>

◆-----◇  
☆7. ニュース・エトセトラ ★  
～お知らせ～

◆-----◇  
1)「枕カバー」～会員限定特別セール～

アレルギー支援ネットワーク共同購入でおなじみの「高」密度綾織り（防ダニ）カバーシーツの生地仕入先を変更することになりました。そこで、現在まだ在庫のある枕カバーを、会員のみなさんに限定特別セールいたします。

新しい生地も、従来の生地同様に肌触りがよく、綿屑が出にくい超長綿を使用した綾織りで、耐久性にも優れています。ファスナーは、ダニ通過試験にパス。ファスナーの縫い代前後や、縫い目の針穴にも、防ダニ施工がされています。

引き続き、ご愛用いただけますよう、よろしく申し上げます。

会員限定特別セールの「枕カバー」は、先着50枚限定。

定価1500円→ 限定特別価格1000円。

お申し込みはお一人3枚まで。

サイズ大人用のみ。（43×63）

お問い合わせ・お申し込み

アレルギー支援ネットワーク 事務局 中西

tel/fax：0564-55-5702 e-mail：nakanishi@alle-net.com

申込み方法

①会員番号、②氏名、③住所、④TEL番号、⑤e-mail又は、fax番号などを明記の上、お申し込みください。

上記お申し込み後に郵便振替をお済ませください。振替がない場合はキャンセルと

なりますので、ご注意ください。  
商品のお届けは、4月下旬～5月になる予定です。

(郵便振替先) 口座番号:00840-9-168540  
加入者名: 特定非営利活動法人 アレルギー支援ネットワーク

## 2) 被災時の緊急連絡システムの開発着手

平成19年度事業のひとつ「アレルギーっ子の防災・救援ネットワークの構築」がトヨタ財団の地域社会プログラムから助成金を『150万円』頂けることになりました。

当初予算の3分の1程度の額なので、最小限必要なシステム構成で、近い将来構成を増やすことを想定した基礎・土台部分を作り上げて行きたいと思います。

この事業は、東海・東南海地震に備えて東海4県（静岡、愛知、三重、岐阜）における、患者、医師、アレルギー関連企業、自治体関係機関、災害ボランティア、岐阜・愛知の山間農村地域の人々などと連携・協同でアレルギー児など災害時における要援助者を対象とした防災・救援ネットワークを構築するものです。

また、作り上げたネットワークシステムの広範な利用を呼びかけるシンポジウム（フェア）などを開催し、運用をひろげます。

手始めとして3月21日に、浜松で以前からお世話になっている災害ボランティアコーディネーターの鶴飼さん、前田さん、浜松市社会福祉協議会の鈴木さんとアレルギー支援ネットワーク理事の栗木さん、澤柳さん、そしてスタッフである足代の6人で、協力依頼と情報交換のための話し合いをしました。

災害ボランティアの情報ネットワークはどのようになっているのか、ボランティア以外の組織とはどうやって情報交換しているのかなどのお話を伺いつつ、私達が作ろうとしているシステムとの連携と協力を約束していただきました。

鈴木さんらの提案では、大学や企業で開発中の「広域災害情報共有システム」があり、これとのネットワークが構築できれば、大きな予算がなくても実現可能であると確認できたのですが、それだけに「しっかりとした物を作らなければ」と身が引き締まる思いがしました。

今月よりメールマガジン上で、わかりやすくシステムの内容や作業の進捗状況を、逐次みなさんにご報告していきたいと思います。

アレルギーっ子の防災・救援ネットワーク開発スタッフ

◆-----◇  
☆8. アレルギー支援ネットワーク一般会員募集します ★

◆-----◇  
《アレルギー支援ネットワークでは、一般会員を募集しています》

詳しくは、<http://www.alle-net.com/>

「支援ネットについて」の「会員の特典・入会書」をお読みください。

【問い合わせ】NPO 法人アレルギー支援ネットワーク 事務局（担当：中西）

FAX：0564-55-5702 e-mail：nakanishi@alle-net.com

◆-----◇  
☆9. メールマガジン無料会員募集します ★

◆-----◇  
メールマガジン無料会員とは・・・

メールアドレス（PC、携帯）を登録した方です。

メールマガジン無料会員に「アレルギー支援ネットワーク通信」(仮称)を毎月1回無料配信します。新鮮な情報を盛りだくさんお届けします。PCにも携帯(一部、表示できない機種があります)にも配信できます。

また、メールマガジンはその時々ニュースだけでなく、HPに掲載されない、読者の皆様だけへの特別割引などのご案内や、地震・水害などの被災時には、安否確認や支援などの媒体として利用をさせていただきます。

お友達やお知り合いの方にも、是非ご紹介ください。どなたでも無料会員になることができます。

PC、携帯のアドレスをお持ちでなくても、郵送でお届けすることができますので、事務局 TEL/FAX : 0564-55-5702 までお問い合わせください。

メールマガジン無料会員登録は HP (<http://www.alle-net.com/>) からどうぞ。  
『メールマガジン無料会員』をクリック → 『無料会員とは・・・』をお読みいただき、同意をされる場合は、『申し込み』をクリック → 事務局へのメールのフォーマットに記入・送信 → 登録完了  
尚、配信停止もいつでもできます。

-----  
▲ 今後、アレルギー支援ネットワークのメールマガジンを希望されない方は、お手数ですが、件名に「配信停止希望」と書いて  
アレルギー支援ネットワーク [sonoki@alle-net.com](mailto:sonoki@alle-net.com) (担当：園木) までメールをお送りください。

★メールマガジン配信準備の都合上、配信停止手続きと行き違いでお届けする場合がございますが、ご了承ください。

★ このメールアドレスは、メールマガジン専用ですので、各窓口の方にご連絡ください。

-----  
★会員のみなさまからのご要望、お便り、アレルギーについての疑問などお寄せください。  
-----

NPO 法人アレルギー支援ネットワーク

◇事務局◇ 444-0802 愛知県岡崎市美合町三ノ久保 13-3, 103

▽TEL/FAX : 0564-55-5702

▽E-mail : [info@alle-net.com](mailto:info@alle-net.com)

☆◆-----◇☆